

October 20, 2000

HANDY TERMINAL WITH BROWSER

INVENTOR: MIZUNO YOSHIRO

APPL-NO: 11102038

FILED-DATE: April 9, 1999

ASSIGNEE-AT-ISSUE: MIZUNO YOSHIRO

PUB-TYPE: October 20, 2000 - Un-examined patent application (A)

PUB-COUNTRY: Japan (JP)

IPC-MAIN-CL: G 06F013#0

IPC ADDL CL: G 06F019#0, G 06F017#30, G 07F007#8

CORE TERMS: terminal, handy, two-dimensional, web, display, browser, server

ENGLISH-ABST:

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow a handy terminal to easily display the details of an article of a large information quantity and many changes.

SOLUTION: The details of an article are obtained and displayed through the Internet by using a URL, which is obtained by reading a two-dimensional code obtained by encoding the URL with a handy terminal with a browser. Namely, the two-dimensional code 1 attached to the article is read by the scanner of a handy terminal 2, which decodes the read two-dimensional code to obtain the URL of the detailed explanation of the article. The browser operating on the handy terminal downloads an HTML from the web server of an intranet through a radio LAN or the web server of the Internet and displays a web page on a liquid crystal screen on the handy terminal.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-293455

(P2000-293455A)

(43) 公開日 平成12年10月20日 (2000. 10. 20)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)	
G 0 6 F 13/00	3 5 4	G 0 6 F 13/00	3 5 4 A	3 E 0 4 4
19/00		15/24	1 0 1	5 B 0 4 9
17/30		15/40	3 1 0 F	5 B 0 7 5
G 0 7 F 7/08			3 1 0 G	5 B 0 8 9
			3 7 0 Z	
審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 3 頁) 最終頁に続く				

(21) 出願番号 特願平11-102038

(22) 出願日 平成11年4月9日 (1999. 4. 9)

(71) 出願人 399005482

水野 善郎

東京都文京区湯島4-1-24

(72) 発明者 水野 善郎

東京都文京区湯島4-1-24

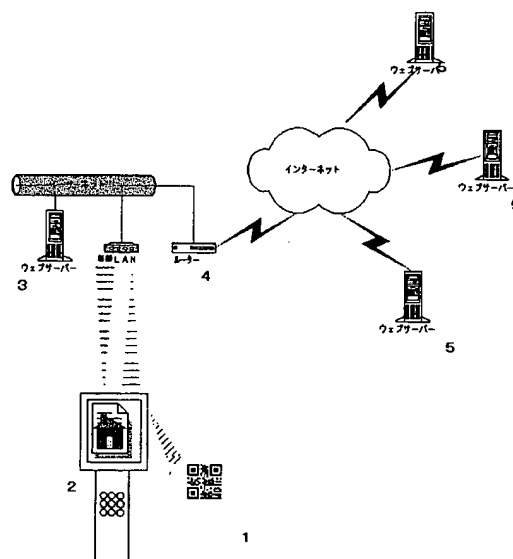
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ブラウザー付ハンディーターミナル

(57) 【要約】

【課題】 情報量が多く、また変更も多い、物品の詳細を簡便にハンディーターミナルで表示すること。

【解決】 URLがエンコードされた二次元コードをブラウザ付ハンディーターミナルで読み取ることで、URLを取得、前記URLを使用して物品の詳細をインターネットを通じて取得、表示する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 物品に付随する「URLを含む二次元コード」をデコードし、前記URLを使用してネットワークに接続し、物品の明細が記述されたウェブページの表示、もしくは、音の再生、もしくは、その両方の機能を有することを特徴としたハンディーターミナル。

【請求項2】 地域コード、店舗コード、商品コード、から選ばれた少なくとも1つの情報を前記「URLを含む二次元コード」に、同時に含まれることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載のハンディーターミナル。

【請求項3】 前記ネットワークがインターネットであることを特徴とする特許請求の範囲第1項記載のハンディーターミナル。

【請求項4】 物品に付随する「個人または会社のホームページのURLを含む二次元コード」をデコードし、前記URLを使用してネットワークに接続し、ホームページの表示、もしくは、音の再生、もしくは、その両方の機能を有することを特徴としたハンディーターミナル。

【請求項5】 ウェブページに入力ができる機能を備えたことを特徴とする特許請求範囲第1項、第2項、第3項、ないしは第4項記載のハンディーターミナル。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明が属する技術分野】 本発明は、商品管理に使用するハンディーターミナルに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 ハンディーターミナルは商店における商品管理、オフィスでの物品管理、などに利用される。

液晶表示画面とバーコードリーダーを持つことが多い。ハンディーターミナルが持つ限られた記憶容量では、物品の詳細情報を持つことは難しかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 情報量が多く、また変更も多い、物品の詳細を簡便にハンディーターミナルで表示すること。

【0004】

【課題を解決するための手段】 URLがエンコードされた二次元コードをブラウザ付ハンディーターミナルで読み取ることで、URLを取得、前記URLを使用して

物品の詳細をインターネットを通じて取得、表示する。

【0005】

【発明の実施の形態】 物品の最新詳細表示をインターネットに接続されたハンディーターミナルを通じ、詳細が記載されたURLにアクセスし、HTMLを表示することで実現した。URLは物品に付随する二次元コードをデコードすることで取得する。

【0006】

【実施例】 物品に付随した二次元コード(1)がハンディーターミナル(2)のスクリーンで読み取られる。ハンディーターミナルは読み取られた二次元コードをデコードして物品詳細説明のURLを得る。ハンディーターミナル上で稼動するブラウザは無線LANを通じイントラネットのウェブサーバーもしくは、インターネットのウェブサーバーより、HTMLをダウンロードしてウェブページをハンディーターミナル上の液晶画面に表示する。

【0007】 前記二次元コードに商品コードが含まれていれば、POSのバーコードとしても流用できる。地域コード、もしくは、店舗コードが含まれていれば、その情報をウェブサーバー側が読み取ることで、詳細照会がどこから来たかが判明し、メーカーにおける商品マーケティングに役立つ。

【0008】 個人または、会社のホームページのURLを含む二次元コード名刺、製品等に付随させることで、前記ハンディーターミナルの用途は広がる。またウェブページのフォーム等に入力可能なキーボード等を備えれば、商品の直接発注等にも使用できる。

【発明の効果】 以上で説明したように、この発明を通じて、最新の物品詳細情報が簡便に取得できるようになる。このことから、流通サービスの向上、またハンディーターミナルの新しい活用も期待できる。

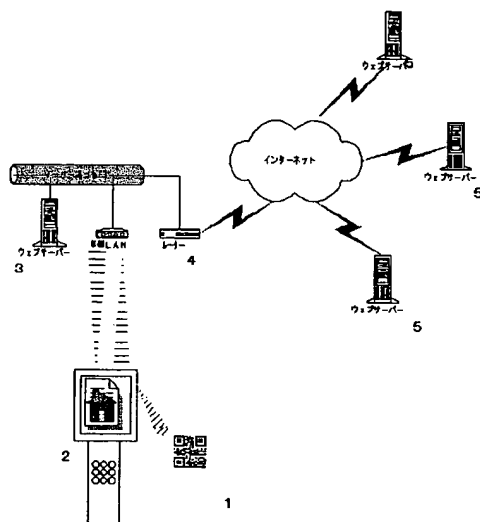
【図面の簡単な説明】

【図1】 全体図である。(実施例1)

【符号の説明】

- 1 二次元コード
- 2 ハンディーターミナル
- 3 イン트라ネット上ウェブサーバー
- 4 ルーター
- 5 インターネット上ウェブサーバー

【図1】



フロントページの続き

(51)Int. Cl. ⁷

識別記号

F I
G 0 7 F 7/08

ターマコード' (参考)
R

F ターム(参考) 3E044 CA04 DE01 EA20 EB01
5B049 BB11 CC02 CC05 DD01 DD02
EE05 FF04 FF06 GG01 GG06
GG07
5B075 KK03 KK07 KK13 KK33 KK39
ND03 ND23 NK10 NK13 NK24
PP10 PP12 PP30 PQ02 PQ04
UU40
5B089 GA11 GA25 GB04 HA01 HA06
JA08 JB02 KB03 KB07 KC44
LB04